

医療安全管理部



医療安全管理部長
白神 幸太郎



医療安全管理副部長
阿部 充



訴訟専門職
山崎 茂
平成29年3月31日まで



訴訟専門職
赤井 太地
平成29年4月1日現在



医療安全管理係長
柿本 由美子



副看護師長
北野 朋子
平成29年4月1日現在

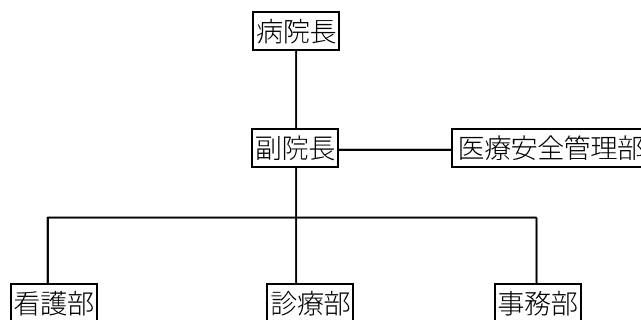
患者安全の確保、医療の質の担保と向上への取り組みは、急性期基幹病院である当院において最も重要な課題であり、安全文化の醸成は医療教育機関としての責務である。これらの課題、責務を達成するために医療安全管理部が活動している。院内に医療安全管理室を設置し、各部署に医療安全推進担当者（リスクマネージャー）において医療安全管理体制を整備している。医療安全管理委員会、リスクマネージャー会議などの定例会議を主催するとともに、随時オカレンス症例検討会、ハイリスク診療検討会などを開催している。平成27年7月より電子化した報告システムによりインシデント・アクシデント事例を収集し、個々の事例に対応するだけでなく、マニュアル等の定期的な見直しを行い医療安全管理体制の強化充実を図っている。また院内で共有すべき情報については積極的に情報発信を行い、スタッフ教育にも力を注いでいる。

平成27年10月より新たな医療事故調査制度がスタートし、当院でも新制度に対応すべく、院内で生じた死亡症例についてモニタリングし、迅速かつ適切に事例の収集と検討が可能となるシステムを整備した。

これらの取り組みを通じて、医療に伴って発生する様々な危険や有害事象をモニターし、調査、分析して医療に反映させること、重大な有害事象に対して病院をあげて迅速に対応すること、スタッフ教育や院内システムの改善に役立てることを目標としている。

1. 医療安全組織図

1) 副院長直下に医療安全管理部を設ける。



2) 構成メンバー

医療安全管理部長 1名

医療安全管理副部長 1名

医療訴務専門職 1名

医療安全管理係長 1名

看護部医療安全担当副看護師長:1名

医療安全推進担当者(リスクマネージャー)各部署から1名 計60名

2. 医療安全に関する日常活動

- 1) 医療安全に関する院内の情報収集及び実態調査(定期的な院内の巡回・点検、マニュアルの遵守状況の点検)
- 2) マニュアルの作成及び点検と見直しの提言等
- 3) インシデント・アクシデントレポートの収集、保管、分析、具体的な改善策の提案、分析結果の現場へのフィードバックと集計結果の管理
- 4) 医療安全に関する最新情報の把握と職員への周知
- 5) 医療安全に関する職員への啓発、広報
- 6) 医療安全に関する教育研修の企画・運営
- 7) 医療安全対策ネットワーク整備事業に関する報告
- 8) 医療安全管理に係る連絡調整に関すること

3. 業務実績

1) 医療事故に関する会議開催状況 (平成28年度)

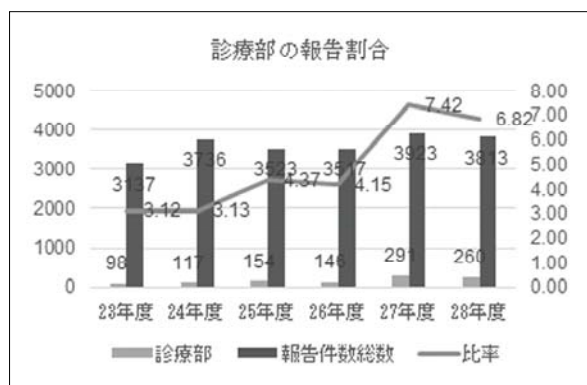
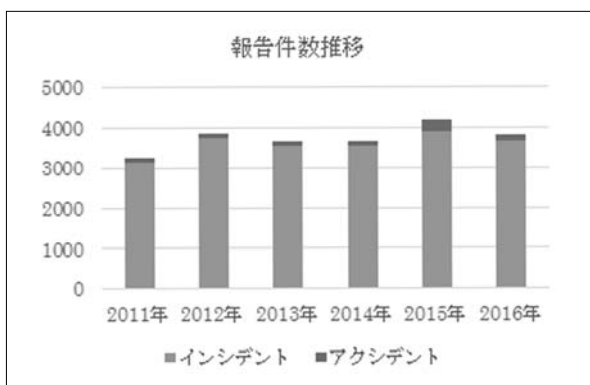
- | | |
|---------------|-----|
| ① 拡大医療安全管理委員会 | 0件 |
| ② 医療事故本部対策会議 | 1件 |
| ③ オカレンス事例検討会議 | 17件 |
| ④ ハイリスク診療検討会議 | 12件 |

2) マニュアル、ガイドラインの作成・改訂

- ・中心静脈カテーテル運用マニュアル(2012年)
- ・術前リスクと術後合併症評価ガイドライン(2012年)
- ・インスリン指示に関する対症指示テンプレート整備(2012年)
- ・ロヒプノール院内使用指針(2014年)
- ・事故防止対策マニュアル改訂版(2014年)
- ・抗血栓薬の適正使用と周術期の取り扱いに関するガイドライン改訂版(2015年改訂)
- ・院内転倒時の頭部打撲対応(2016年)
- ・深部静脈血栓症・肺塞栓症の予防対策ガイドライン(2016年改訂)
- ・医療安全管理マニュアル(2016年改訂)

3) インシデント・アクシデントレポート収集

- ・平成28年度報告件数
 インシデント 3,645 件
 アクシデント 168 件



4) 平成28年度 緊急コール件数

- ドクターハートコール:24件
- M E T Sコール(平成25年9月稼働):11件
- ホワイトコードコール:7件

5) 医療安全に関する活動及び情報提供

- ・医療安全管理委員会 1回/月 計12回
- ・リスクマネージャー会議 1回/月 計12回
- ・診療科長会議、医局会、管理診療会議での情報提供
- ・事故事例の情報発信等
- ・医療安全カレンダー作成、配布
- ・各部門カンファレンス・検討会等参加

6) 医療安全に関する教育研修

(1) 医療安全研修会

第1回「職場における個人情報の取り扱いについて」平成28年8月2日、3日開催

第2回「最近の医療機関トラブルの特徴と対応の極意」外部講師 平成28年10月5日開催

(2) 医療事故防止研修会 計9回開催

<テーマ>
麻薬管理について
緊急気道確保シミュレーション
CVC・PICC シミュレーション
必ず守ってほしい事 「MR検査・造影剤について」
インスリンの基礎知識 「アラートを減らしたい！当院のインスリン事故事例から学ぼう」
転倒を防ごう！～動作のみるべきポイントとは～
誤刺防止機能付き CV ポート針の使用法
人工呼吸器トラブルシューティング～気切編～
薬剤の影響からみた転倒転落

(3) 医局会において「医療安全アップデート」として18テーマについて情報発信

<テーマ>
救急医療と医療安全
転倒転落の現状と患者アセスメント
肺動脈塞栓症の予防
死亡症例報告
手術部位取り違い
問題患者への対応
化学療法時のニューモシスチス肺炎対策
院内発症肺塞栓事例
診療情報二次利用と個人情報保護
医療事故調査制度
救急医療と医療安全
転倒転落の現状と患者アセスメント
肺動脈塞栓症の予防
死亡症例報告
手術部位取り違い
問題患者への対応
化学療法時のニューモシスチス肺炎対策
院内発症肺塞栓事例

7) 医療安全に関する講義

新採用者研修、看護助手等採用時の研修、幹部看護師任用候補者研修、看護学校、医療安全管理研修、スペシャルメディカルクラーク研修、等

8) 平成28年度学会発表

(1) 第70回国立病院総合医学会(沖縄)4題

『院内死亡症例の把握と原因分析-医療事故調査制度への取り組み』

『オカレンスを活かす-事例検討から診療へのフィードバック』

『院内暴力から職員を守る-院内暴力の実態と「ホワイトコード」コール』

『インシデントレポートシステム導入の効果と応用』